

平成30年7月6日変更認定分 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画 の区域	地域再生計画の名称	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文	新旧対照表
1	北海道	夕張市	夕張市の全域	攻めの農林業！～夕張百年の計～	夕張市の優位性を活かした取組により、雇用機会創出や地域経済活性化を図り、地域の持続的な発展を進める。 夕張農業において、基幹作物である夕張メロンの生産基盤の安定化対策を実施することにより生食用メロンの魅力向上を図り、さらに加工品との相乗効果でブランド力の向上を目指しながら地域雇用を維持する。 漢方薬原料としての利用が見込まれる薬木のキハタとホオノキを夕張メロンに次ぐ新たな地域産業資源として位置づけ、日本一の薬木生産地を目指すことにより、森林資源のフル活用を進め、地域経済を活性化させる。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
2	福島県	相馬市	相馬市の全域	相馬市子育て・教育環境充実プロジェクト	市全体として、音楽を活用した魅力あるまちづくりを行うとともに、音楽を中心とした子どもの教育環境を充実させ、出産支援、乳幼児支援の事業と組み合わせ、子育て環境を充実させていくことで、子どもの産み育てやすい相馬市を目指す。また、新たな人の流れをつくり、交流人口の増加による若年層を中心とした移住・定住を促進させることで、少子化対策を図る。もって、社会増減の増加を維持しながら、自然増減の減少に歯止めをかけることを目標とする。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
3	茨城県	茨城県猿島郡境町	茨城県猿島郡境町の全域	「河岸のまちさかい」復興プロジェクト～「来て！見て！感じて！さかいまち」構築事業～	本事業では、当町の強みである地の利、「河岸のまちさかい」としての歴史文化・名産品などを活かし、圏央道のつくば方面延伸に伴う成田空港との直結を視野に入れた国際交流の推進、また、境町の特色を活かした新たな観光ルートの形成を図ることにより、国内外を問わず各方面からの交流人口の増加、地域活性化を目指していく。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
4	群馬県	渋川市	渋川市の全域	元気な中心市街地にぎわい創出プロジェクト	JR渋川駅前の空き店舗を活用し、賑わいのある中心市街地を創出する。施設には誰もが気軽に立ち寄れる憩いの場としてのカフェ、市の伝統工芸であるこけしとの展示スペースを設置し、併せて道の反対側にあり立ち寄りづらかった「渋川地区名産品センター」を駅前に移転し、市民や観光客の集客を図る。また、ボランティア団体の活動拠点となる貸出し事務所等を設置し、さらに、市内の移動を手軽に行えるように自転車貸し出しレンタサイクル貸出コーナーを設置し、官民一体で中心市街地のにぎわいを創り出す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
5	富山県	富山県	富山県の全域	世界に誇る富山の「魅力」「資源」向上&PR計画	本県には、「立山黒部」「世界で最も美しい富山湾」をはじめとする豊かな自然、多彩な歴史文化、そしてこれらが育んできた魅力あるまちがある。さらに、今年5月に本県で開催された「G7富山環境大臣会合」でも高い評価を受けたように、国際環境協力など環境先端県づくりに向けた先駆的な取組みが続けられてきている。 こうした世界に誇るべき本県の多彩な魅力と資源をさらにブラッシュアップするとともに、それらを世界へと発信することで、人が集い、人で賑わう世界水準の県づくりを目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
6	石川県	石川県	石川県の全域	地域再生計画「石川県産業成長戦略」	人口減少や生産人口の減少を本格的に迎えることとなり、こうした変化が本格的に起こり始める現段階から、本県の強みや特徴を活かして、特定の産業や市場に過度に依存しない、内外環境に左右されない産業構造の多重化・多軸化された骨太な産業構造の実現を図る。そのため、国内市場の停滞・縮小に対しては、新製品開発や販路拡大で需要創出を図る一方で、アジア等の成長市場を果敢に取り込み本県企業の成長へとつなげていく。加えて、炭素繊維複合材料などの成長市場に挑み、次代の一翼を担う産業を創出し、産業構造の多軸化を図る。	地域再生支援利子補給金	計画本文	新旧対照表
7	長野県	上田市	上田市の区域の一部(鹿教湯温泉地区)	～健全幸福感～ 国民保養温泉地活性化プロジェクト	上田市の西端に位置する丸子温泉郷の発展を牽引してきた鹿教湯温泉は、近年は入込客減少や温泉供給施設等の老朽化といった課題に直面していたが、住民が自ら立ちあがる形での新たな地域活性化への取組みが活発化している。 地域住民の取組みに併せ、老朽化した温泉供給施設を整備し鹿教湯温泉の課題を解消することで、住民自らが始めた移住事業など地域活性化事業の取組みをさらに加速させ、「温泉を生かしたヘルスツーリズム」による滞在交流型観光地づくりを目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表

平成30年7月6日変更認定分 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画 の区域	地域再生計画の名称	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文	新旧対照表
8	岐阜県	岐阜市	岐阜市の全域	集まり巡る中心市街地にぎわいづくり	本市の中心市街地エリアの北部に開館した、ぎふメディアコスモスの新たな人の流れが生み出すにぎわいをさらに高めつつ、停滞する柳ヶ瀬地区にもこの人の流れを広げながら、柳ヶ瀬に多くの人が集まり中心市街地を巡らせるとともに、連節バスや市民協働型事業のコミュニティバスなど、全国に先駆けて様々な取り組みを実施している本市の公共交通をさらに利用促進し活用することで、中心市街地への人の流れを生み出すことを目的とする。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
9	京都府	福知山市	福知山市の全域	福知山情報発信誘客事業	福知山市は京都府の北西部に位置し、古くから鉄道、国道の要衝で北近畿の玄関口として基盤整備を行いながら発展してきた。一方近年では、平成25、26年の大規模水害に見舞われるなど水害の町のイメージがあり観光入込客数が減少傾向で地域が疲弊している。福知山市は歴史的にも魅力ある町であり、治水工事が確実に進み機能していく様子をシンポジウム開催や、伝統的催事や文化財保全事業、福知山城での棋戦タイトル戦を誘致開催することで、市内外に情報発信し、観光入込客数94.2万人を目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
10	大阪府	大阪府	大阪府の全域	府営住宅地域資源化プラン・大阪	地域の安心確保や賑わい・活力の向上を図るため、地元市町との連携のもと、空室や建替事業等により創出される用地などを活用し、人々が集まる拠点の確保や様々な活動を展開できるスペースへの転用を進める。さらに、地域の福祉ニーズ等に対応した生活支援機能や福祉機能、雇用を生み出す就労機能、ファミリー向けマンション等の多様な住宅への転換を図るなど、府営住宅の地域資源化を進める。	公営住宅における目的外使用承認の柔軟化	計画本文	新旧対照表
11	大阪府	堺市	堺市の全域	百舌鳥古墳群周辺地域のおもてなし環境の創出	百舌鳥・古市古墳群の国内推薦決定や世界文化遺産登録により増加が見込まれる来訪者に対し、(仮称)百舌鳥古墳群ガイド施設をはじめとするおもてなし環境を整備することで、来訪者満足度の向上を図るとともに、市内の回遊性を高め、賑わいの向上を図る。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
12	奈良県	奈良県	奈良県の全域	文化財の国際的展開を通じた奈良の国際ブランド力最大化を観光誘客につなげる現地プロモーション	「ジャポニスム2018」への参画や大英博物館における仏像展示等、欧州での歴史文化資源の発信にあたり、より効果的な展開を図るため、奈良の魅力や特色についてのプロモーション活動を行うとともに、「ジャポニスム2018」や大英博物館における仏像展示に関連して紹介する以外の奈良の奥深い文化・自然等について観光誘客につなげるためのプロモーションを実施する。また、地道で継続的な相互の文化交流により、奈良のブランド力を世界に向け強力に発信するとともに、奈良を訪問する外国人観光客の受入環境充実を図る。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
13	奈良県	奈良県吉野郡吉野町	奈良県吉野郡吉野町の全域	「目指せ！ふるさと吉野地域の復活！」～吉野から木のある暮らしの情報発信木材産業活性化プロジェクト～	本町は、奈良県のほぼ中央部に位置し、人口は8,642人、総面積95.65km ² の日本三大人工美林と称される吉野杉を加工する木材木製品製造業を基幹産業とするまちである。しかし、基幹産業の長引く不振により、事業規模の縮小や廃業による雇用情勢の悪化から若年層が働く場を求め、地域外へ流出する状況が続いており、急速な人口減少と高齢化が進んでいる。このような状況を打開すべく、基幹産業を着実に強化し本町最大の課題である若年層の人口減少と地域経済の縮小という負の連鎖を克服する。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
14	和歌山県	和歌山市	和歌山市の全域	地域資源を活用した広域観光プロジェクト～海・まち・山、多彩な資源が織り成す地域産業の振興～	鉄道事業者等と連携し、和歌山城・加太・貴志川線沿線の地域資源の魅力向上に加え、周遊型観光を促進するとともに、事業推進主体として官民が連携したDMOを中心に、戦略的なマーケティング・プロモーションを展開することで、効果的な誘客体制の構築に取り組む。また、体験型観光等による農商工と観光を融合させた施策を一体的に展開することで、観光消費に大きな効果がある外国人観光客をはじめとする本市への来訪客の更なる増加のみならず、地域産業の振興による雇用の創出や地域経済の好循環を生み出し、地域を再生する。	地方創生推進交付金 地方創生拠点整備交付金 まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表

平成30年7月6日変更認定分 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画 の区域	地域再生計画の名称	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文	新旧対照表
15	和歌山県	和歌山市	和歌山市の全域	大学誘致を核としたコンパクトなまちづくり計画	人口減少下においても持続可能な都市運営を実現するため、中心市街地において、既存ストックを有効活用することにより、整備コストの削減を図りながら都市機能を集約し、大学誘致を核としてまちなかの賑わいを創出するとともに、郊外でも持続可能な暮らしを守るため、駅などを中心とした地域拠点に都市機能を誘導し、便利で魅力的なまちづくりを進める。また、地域拠点と中心市街地を道路・公共交通ネットワークで結ぶことで、市全域においてコンパクトで利便性に優れたまちづくりを行うことで地域を再生する。	地方創生推進交付金 地方創生拠点整備交付金 まち・ひと・しごと創生寄附 活用事業に関する寄附 を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
16	鳥取県	鳥取県	鳥取県の全域	鳥取県未来人材育成奨学金支援プロジェクト	「鳥取県未来人材育成基金」を設置し、県内の対象業種に就職する大学生等が借り入れた奨学金の返還額の一部を助成することにより、IJUターン並びに県内の産業人材の確保を促進する。	まち・ひと・しごと創生寄附 活用事業に関する寄附 を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
17	島根県	雲南市	雲南市の全域	「子ども×若者×大人チャレンジ」の連鎖による持続可能なまちづくり	人口の社会増の実現に向け、定住基盤の整備と人材の育成・確保を両輪として取り組みを進める。定住基盤の整備は、子育て世代を重点ターゲットとして、子育て、仕事、住まい、移住・定住分野の環境向上を図る。人材の育成・確保では、キャリア教育による将来の担い手育成(子どもチャレンジ)、志ある若者の誘致・育成による地域課題解決の推進(若者チャレンジ)、地域自主組織による住民主体の地域づくり(大人チャレンジ)の3つのチャレンジの連鎖を進め、地域が継続的に運営されていく魅力あるまちを実現する。	地方創生推進交付金 地方創生拠点整備交付金 まち・ひと・しごと創生寄附 活用事業に関する寄附 を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
18	岡山県	岡山市	岡山市の全域	「桃太郎のまち岡山」創造発信事業	岡山市西部に位置する吉備路エリアは、桃太郎伝説の地であり、歴史ロマンあふれるゾーンである。しかし、2次交通手段の未整備などから、マイカー観光客を除き、周遊が困難であり、こうした魅力的な観光資源のポテンシャルを十分活かしていない。このため吉備津神社をはじめ桃太郎伝説ゆかりの地を巡る吉備路周遊バス事業によりエリアの認知度と魅力を向上させ、また吉備路の観光資源を用いて桃太郎伝説創造発信事業を行うことにより市全体の情報発信力を高め、桃太郎を体感できる素材を創出し、観光入込客数の増加を目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附 活用事業に関する寄附 を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
19	岡山県	倉敷市	倉敷市の全域	倉敷の個性と魅力の情報発信力強化と観光力強化	倉敷市は、古くは天領として栄え、世界に誇る町並みや伝統文化、自然環境など優れた資源を市内各所に有している。これまで、こうした町並みの保全に向け、住民の方々などとともに取組を進めてきた。本市を訪れる観光客数は岡山県内最大を誇り、我が国有数の観光地として国内はもとより海外からも多くの方々が来訪している。こうしたことから、今後も、伝統的な町並みや自然環境など地域資源を生かし、個性と魅力を磨き高め、新たな来訪者の創出を図る。	まち・ひと・しごと創生寄附 活用事業に関する寄附 を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
20	愛媛県	西予市	西予市の全域	大地の子～せいよジオエンジェルプロジェクト～	人口減少が進行する中、特に若い世代にとって魅力ある市独自の子育て支援の整備が必要になっている。また、長期的に考えれば郷土愛の醸成といった幼い頃からふるさとを思い実感できる子育て環境を整備することが求められている。そこで、本計画では若い世代が「西予市で子育てをしたい」という思いを抱くための「きっかけ」として、子育て世代への経済的支援や、市産材を積極的に活用した事業によりイメージアップを図り、本市への転入者数と出生数の増加を目指すこととする。	まち・ひと・しごと創生寄附 活用事業に関する寄附 を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
21	福岡県	福岡県	福岡県の全域	ジュニアアスリート育成強化事業	本県に在住しながらトップレベルを目指して活動する優秀なジュニアアスリートに対し、より良い練習環境を提供することで、本県ゆかりのアスリートがオリンピックをはじめとした世界の舞台で活躍し、後に続くジュニアアスリートに夢や希望を与え、ともに、県民の「する・みる・支える」といったスポーツ活動を豊かにし、地域の活性化へつなげることを目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附 活用事業に関する寄附 を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表

平成30年7月6日変更認定分 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画 の区域	地域再生計画の名称	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文	新旧対照表
22	佐賀県	佐賀市	佐賀市の全域	東よか干潟ワイズユース推進プロジェクト	ラムサール条約湿地に登録された東よか干潟の保全とワイズユース(賢明な利用)を推進するとともに、現地に観光をはじめ様々な主体の交流・学習・保全活動等の拠点となる施設を整備し、年間を通じた安定的な集客につなげることで、交流人口の増加及び地域の活性化を図る。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
23	長崎県	長崎県	長崎県の全域	日本の最西端ながさきが目指す国際展開プロジェクト～長崎県の輸出拡大戦略～	国全体よりも50年も早く人口減少が始まった長崎県の人口の県外流出を抑制し、地域を活性化するには、地場産業の成長・所得の向上が必要不可欠である。そのため、海洋県長崎の基幹産業である水産業(鮮魚・水産加工品)を中心に、アジアをターゲットとした県産品の輸出拡大に戦略的に取組み、本県県民所得を向上させ、地場産業の活性化による新たな雇用の機会を生み出す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
24	長崎県	長崎県	長崎県の全域	地域の将来を担い支える若者の人材育成支援プロジェクト～奨学金返済アシストと県立大学の充実～	長崎県は、若年層の人口流出が常態化しており、優秀な若者の県外流出が、長崎県の人口の社会減少を拡大させ、県内産業の活性化にマイナスの影響を与えている。そこで、若者が県内の特定産業分野に就職した場合の奨学金返済支援や、県立大学における能動的な行動力を育てる実践的教育に取り組み、県内で活躍する産業人材の育成や若者の県内就職促進・定着を進め、本県からの若年層の人口流出を抑制させるとともに、「人財県長崎」の実現を目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
25	大分県	別府市	別府市の全域	日本中の癒しをすべて集めたまち・温泉と医(いや)しと学びへの誘い	・「生涯活躍のまち」の実現に向けて、「生涯活躍のまち基本指針」の策定、運営推進法人の選定に取り組む。 ・「生涯活躍のまち形成事業計画」を策定し、中高年齢者の社会的活動への参加の推進、高齢者に適した住宅の整備、継続的なケアの提供体制の確保、移住支援、地域社会(多世代)交流・協働、生活全般のコーディネートなどに取り組む。	生涯活躍のまち形成事業計画に基づく特例	計画本文	新旧対照表
26	鹿児島県	鹿児島県	鹿児島県の全域	産学官連携等による「かごしま産業おこしへの挑戦」地域再生計画	鹿児島県において、地域の経済・社会を維持・発展させていくためには、地域資源、人材、これまで培われた技術力などをより一層活用し、新技術・新製品開発、新たなサービスなど新事業を創出し、産業振興と地域の活性化を図る必要がある。このため、地域再生利子補給金の支給を受け、大学や公設試験研究機関のシーズと地域企業の持つ技術力を結集し、産学官連携による最先端の技術開発、研究成果の実用化・事業化の促進、時代を担う人材の育成などを強化することにより、力強い産業構造の確立を目指す。	地域再生支援利子補給金地域再生等に資する実用化技術の研究開発助成	計画本文	新旧対照表
27	鹿児島県	鹿児島市	鹿児島市の全域	“クリエイティブかごしま”未来の担い手育成プロジェクト	卸売業・小売業の集積が厚い本市において産業の成長促進を図るには、全国的に集積の厚い食料品製造業を生かし、その製品の付加価値向上の促進や、付加価値向上を担う知識集約型産業等の育成支援に取り組む必要がある。そこで、整備する拠点を中心としたクリエイティブ企業や人材等の集積、戦略的な情報発信を行うことで、効果的にクリエイティブ産業の振興を図り、創業、立地・移住促進と若年層を中心とした雇用の拡大、クリエイター集積による商品・サービスの付加価値向上、将来を牽引する新たな産業の創出、域内の活性化を目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表
28	鹿児島県	薩摩川内市	薩摩川内市の全域	生き生きと働くまち薩摩川内応援プロジェクト	業種を超えて市内企業同士が連携し、技術、人材、ノウハウを共有することで各企業が持つ強み、弱みを補完し合い、新たな生産活動を可能とする環境や、そこで生まれる新製品、サービスの流通を市が支援し、市内企業者が安心して経済活動を行える環境などを整える。また、若年層が市内企業で働くため、学校と企業の交流・連携を促進し、積極的に情報発信を行い若者の市内企業へ理解を深めるため活動を支援し、また就職時の経済的な負担を図ることで、若者等が地域外へ流出する状況から地域内企業へ就職する雇用のかたちをつくる。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文	新旧対照表